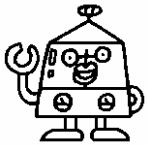


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
植物の花と実 / 理解シート

## アブラナとナズナの花は、どこがにているの



花びらが4まい、おしべが6本あって、そのうち2本が短いところなどが同じで、花のつくりがにているのだよ。

### 花のつくりは、いろいろ

身近な花をくらべてみると、色や形もさまざまですが、花のつくりもちがいがあります。花びらの形もいろいろで、アサガオのように花びらが分かれてないものもあります。花びらの数も、3まい、4まい、5まいのものなどが多いものです。

ほとんどの花に、めしべやおしべがありますが、おしべの数もいろいろですし、おしべがはなれているもの、何本かがくっついているものなどがあります。

めしべのもとの、実やたねができる部分(子ぼう)が、花びらのついているところより下にあるか、上にあるかなどのちがいもあります。

### アブラナとナズナは、同じなかま(アブラナ科)に入る

図のように、アブラナとナズナの花をくらべてみましょう。

おしべが6本あり2本だけが短い、花びらが4まい、花の真ん中にめしべがある、などは同じです。ちがうのは、花の大きさや色、めしべのもとがアブラナは細長いがナズナは短い、実の形がアブラナは細長いがナズナはハート形であるなどです。

一つのくきの下から順に花がさき、てっぺん近くの花がさくころには、下の方には実がなっている点も同じです。

